電子メールでの交付を希望する者は必要事項（調達番号、件名、住所、社名、担当者所属及び氏名、電話番号）を記入し４⑴のアドレスに申し込むこと。

⑶　申請書、資料及び技術提案書の提出期間、提出場所及び提出方法　令和４年11月７日（月）から令和４年12月７日（水）午後５時まで上記４⑴に同じ持参又は郵送（郵便書留等の配達記録が残る方法に限る。）により提出すること。

⑷　入札、開札の日時、場所及び入札書の提出方法　令和５年１月19日（木）午後２時00分（ただし、郵送による入札書の受領期限は、令和５年１月18日（水）午後５時）国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構　千葉地区会議室（ただし、郵送による入札書の提出場所は４⑴と同じとする。）持参又は郵送（郵便書留等の配達記録が残る方法に限る。）すること。

５　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　免除する。
②　契約保証金　契約金額の100分の30以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、保険会社との間に当機構を被保険者とする履行保証保険契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合又は保険会社と公共工事履行保証契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合は契約保証金の納付を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書、資料又は技術提案書に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方法　当機構が作成した予定価格の制限の範囲内で、当機構が定める総合評価の方法をもって得られる評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

⑸　手続における交渉の有無　無。

⑹　契約書の作成の要否　要。

⑺　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。

⑻　技術提案書のヒアリングは必要に応じて行う。

⑼　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴と同じ。

⑽　一般競争参加資格を有していない者の参加
上記２⑶に掲げる一般競争参加資格を有していない者も上記４⑶により申請書、資料及び技術提案書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑾　詳細は入札説明書による。なお、入札説明書等で当該調達に関する環境上の条件が定められている場合は、十分理解した上で応札すること。

６　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Izumi Yoshinori, Director of Department of Financial Affairs, National Institutes for Quantum Science and Technology.

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction of quantum scalpel building

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 5 : 00 PM, 7, December, 2022

⑸　Time-limit for the submission of tenders : 2 : 00 PM, 19, January, 2023 (tenders submitted by mail : 5 : 00 PM, 18, January, 2023)

⑹　Contact point for tender documentation : Accounting Section, National Institutes for Quantum Science and Technology, 4―9―1 Anagawa, Inage-ku, Chiba-shi Japan 263―8555 (TEL 043―382―8044,
E-mail : nyuusatsu_qst@qst.go.jp)

⑺　Please be noted that if it is indicated that environmental conditions relating to the procurement are laid down in its tender documents.

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和４年11月７日
国立大学法人弘前大学
契約担当役　医学部附属病院長　大山　　力

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　02

○第６号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　マルチスライスＣＴシステム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　令和５年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
Ａ　16列以上の全身用Ｘ線ＣＴ診断装置１式と128列以上の全身用Ｘ線ＣＴ診断装置１式より構成されていること。
Ｂ　検査を安全に行うための周辺機器を備えること。
Ｃ　病院情報システム及び放射線情報システムと連携すること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和４年12月23日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒036―8563 青森県弘前市本町53 弘前大学医学部附属病院経理調達課　調達担当　山内　裕美　電話0172―39―5197

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和４年11月７日から令和４年12月23日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和４年11月17日14時00分

⑵　開催場所　弘前大学医学部附属病院中会議室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Multi-slice computed tomography system 1 set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :
A　It consists of whole body X-ray CT scanner unit 1 set equipped with 16 or more rows of detectors and whole body X-ray CT scanner unit 1 set equipped with 128 or more rows of detectors.
B　It must have peripheral equipment to examination safely.
C　It must be able to connect to hospital information system and radiology information system.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　23　December, 2022

⑹　Contact point for the notice : Hiromi Yamauchi, Accounting Procurement Division, Hirosaki University Hospital, 53 Honcho Hirosaki-shi Aomori Japan 036―8563 Japan, TEL 0172―39―5197

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和４年11月７日
国立大学法人横浜国立大学長　梅原　　出

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　14

○第１号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　全学情報基盤システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　令和５年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件　調達するシステムは、本学の研究・教育を総合的に支援するシステムであり、主に３つのサブシステムから構成される。
①　IaaS型クラウドサーバ群
②　SINET接続系機器群
③　学内向けサービス提供機器群
［主要な調達機器］　ファイアウォール、ウェブホスティングサーバ、ネットワークサービスサーバ、認証基盤、ＶＰＮサーバ